

アラートの数を抑えて、 より良い意思決定を実現

信頼できる答えに基づくエージェント型AI

問題の本質

AIエージェントには、信頼できる答えが不可欠です。

確率論的AIや相関分析に基づく分析では、根本原因を十分に特定できないままアラートだけが増える可能性があります。その結果、AIの使用が拡大するにつれて、得られる価値を上回るペースでコストが増加します。Dynatraceは、決定論的AIとエージェント型AIを単一のプラットフォーム上で統合し、自律運用を支える信頼性の高い基盤を提供します。これにより、問題を迅速に検知し、根本原因をより正確に特定するとともに、人手を介さずリアルタイムで修復を行います。

「統合データと因果関係に基づくコンテキストを活用した決定論的AIこそが、信頼性を高め、AIコストを適切に管理するDynatraceの最大の強みです」

出典：IDC、Dynatrace Perform 2026: From Observability to Supervised Autonomous Operations, February 2026.



エージェント型AI時代に必要なのは、信頼できる答えを導き出し、自律的なアクションを支える統合オペラビリティです。多くの企業が、正確な根本原因分析、インテリジェントな修復、そしてエンタープライズ規模のAIオペラビリティを実現するDynatraceを選んでいきます。



Dynatraceを導入したことで、すべてのインシデントに対してAIを一次対応担当として活用できるようになりました。人が判断に関与しながら、AIがトリアージを支援します"

— 金融サービス業のお客様

DYNATRACEへ移行する4つの理由

お客様がDynatraceへ移行する4つの理由

01

エンタープライズ規模でも、機械レベルのスピードで意思決定を実現

DYNATRACE

統合されたコンテキストデータモデルが依存関係を自動的にマッピングします。エクサバイト規模の分析と低レイテンシのデータストレージにより、行動につながる信頼性の高い情報が得られます。また、ストレージ階層やインデックスの管理も不要です。

競合製品

メトリクス、ログ、トレースはそれぞれ個別に保存されるため、自動的に共有されたコンテキストを十分に活用できません。サンプリングによってコストを抑えることはできますが、コンテキストが失われるほか、ストレージ階層やインデックスを管理することが必要になります。

02

信頼できる回答とインテリジェントな自動化

DYNATRACE

決定論的AIが根本原因を正確に特定し、ビジネスへの影響を定量化するとともに、エンドユーザーへの影響が発生する前に、自律的な修復を自動で実行します。

競合製品

相関分析に基づくアプローチでは、人による追加の検証が必要になることが多く、運用負荷やトークンコストの増加につながります。その結果、ビジネスクリティカルな問題への対応が遅れるだけでなく、戦略的な取り組みに充てるべきリソースが割かれてしまう可能性があります。

03

リアルタイムのビジネスオペラビリティ

DYNATRACE

はビジネスプロセス、カスタマーエクスペリエンス、IT環境KPIを自動的に紐付けるため、エグゼクティブは何が問題かを理解し、迅速にビジネス上の決断を下すことができます。

競合製品

ビジネスデータを活用するには、カスタムコードの開発や開発者による回避策が必要となるため、ダッシュボードはサイロ化し、重要なKPIを十分に把握できないことがあります。

04

明確で予測しやすい料金体系

DYNATRACE

使った分だけ支払うシンプルな料金体系、柔軟な年間利用契約、そして明確な料金表を提供します。製品ごとのSKUや超過料金を機にすることなく、ニーズの変化に応じて機能間で予算を柔軟に配分できます。

競合製品

わかりにくい料金体系や隠れたコスト、高額な超過料金に加え、ハイウォーターマーク方式やピーク使用量に基づく課金により、想定外の請求が発生することがあります。また、相関分析に基づくデバッグでは大量のトークンを消費し、コストの増加につながります。

業界のリーダーたちがDYNATRACEを信頼する理由

明確で予測しやすい料金体系

DYNATRACEへの移行をご検討ですか？

よりスマートな意思決定。より優れた成果。
予測しやすいコスト。

Dynatraceが、データを信頼できる回答へと変える方法をご覧ください。

[デモを申し込む](#) →

[比較ホワイトペーパーを読む](#) →